



残った草に、 とどめの一剤!



ノビエ、
難防除雑草、
(クログワイ、オモダカ、シズイ等)
抵抗性雑草を
(ホタルイ、コナギ、アゼナ類等)
まとめて防除!!

水稻用 中・後期除草剤

日農 **ヒエクリーン®**
バサグラん粒剤®

⑥:ヒエクリーンはクミアイ化学工業(株)の登録商標です。
⑦:バサグランはBASFの登録商標です。



NICHINO
日本農薬株式会社

ヒエクリーンバサグラん粒剤は、
「稻発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」に記載

日農ヒエクリーンバサグラン粒剤

●有効成分:ビリミノバックメチル………0.40%
ベンタゾン(ナトリウム塩)………11.0%
●安 全 性:普通物(毒劇物に該当しないものを指す通称)

特 長

- 2成分の中後期剤で、初期剤や一発剤との体系処理に最適です。
- SU抵抗性雑草にも高い効果を示します。
- 殺草スペクトラムが極めて広く、難防除雑草にも有効です。
- 散布適期が長く、ゆとりをもってできます。
- 稻や環境に高い安全性を示します。

■殺草スペクトラム

| 雑草名 處理時期 | 一年生雑草 | | | | 多年生雑草 | | | | | | | |
|------------------------------|------------------|---------------------------------|------------------|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|---|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| | ノ ビ エ 工 | カ ヤ ツ リ グ サ 科 | コ ナ ギ ニ | ア ゼ ナ イ | マ ツ バ イ ル イ | ホ タ ル イ バ イ | ウ リ カ ワ リ カ | ミ ズ ガ ヤ ツ リ カ | ヘ ラ オ モ ダ カ モ ダ カ | オ モ ダ カ モ ダ カ | ク ロ グ ワ イ モ ダ カ | シ ズ イ モ ダ カ |
| 移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

(注) 除草効果 ○: 卓効 ○: 有効 △: やや不十分 ×: 不十分

■上手な使い方

1.散布の前に

- ①田面の土壤表面がなるべく均一になるようにていねいに碎土・代かきし、均平となるように整地してください。
- ②漏水の多い水田、極端な浅植えの水田、浮き苗の多い水田、植穴の戻りが悪い水田では使用をさせてください。

2.天候

- ①散布後に晴天が続くと効果の発現が早く安定します。
- ②散布後2日以内に大量の降雨があると効果が十分発揮されないことがあります。晴天が続く条件を選んで散布してください。

3.水管理と散布

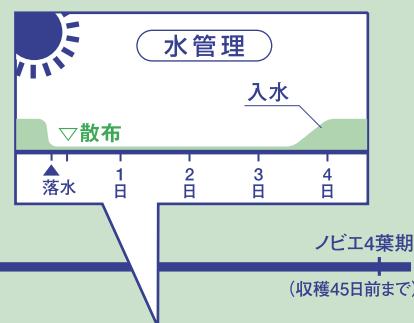
- ①しっかり止め水をしてください。
- ②雑草が、水面上に出る状態の浅水にしてください。
- ③10アール当たり3kgを均一に散布します。手散布や動力散布機などで散布してください。
- ④散布後は水口・水戻を止めたまま、少なくとも2～3日間は放置し、その後、入水し、通常の湛水状態を保ってください。散布後、7日間は落水・かけ流しはしないでください。

4.散布適期(移植水稻)

- ①移植前後の初期剤ないし一発処理除草剤の散布後の体系処理剤として散布してください。
- ②ノビエについては、気象条件や圃場条件により、発生時期や生育スピードが異なる場合がありますので、移植後15日～ノビエ4葉期までの散布適期に散布してください。
- ③ノビエ以外の雑草の散布適期は下記の通りです。
ホタルイ…4葉期まで ミズガヤツリ…4葉期まで
ヘラオモダカ…4葉期まで ウリカワ…4葉期まで
オモダカ…矢尻葉抽出期まで クログワイ…草丈15cm前後 シズイ…草丈30cmまで
- ④右の図を参照し散布してください。



使用薬量 /10アール当たり **3 kg** (1袋)



ヒエクリーンバサグラン粒剤散布適期

(最適期:ノビエ3葉期)

■使用上の注意事項

1. 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
2. 本剤はノビエの発生前から4葉期に有効であり、イネ科以外の雑草には生育期に有効であるので時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ウリカワは4葉期まで、オモダカは矢尻葉抽出期まで、クログワイは草丈15cm前後、シズイは草丈30cmまでが本剤の散布適期です。
3. オモダカ、クログワイ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な前処理剤と組み合わせて使用してください。
4. 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付け作業はていねいに行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいに行ってください。
5. 敷設の際は、本剤は水の移動に伴う移行性が大きいので、水の出入りを止めて、ごく浅水状態(雑草が水面上に出る状

態)にして田面に均一に散布し、少なくとも2日間はそのままの状態を保ち、散布後7日間は落水・かけ流しはしないでください。深水にすると効果が劣るので注意してください。

6. 処理後2日以内に降雨があると効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する時を選んで使用してください。万が一散布後に降雨があった場合は、落水させずそのままの状態を保ってください。

7. 以下ののような条件下では薬害の生じるおそれがあるので使用を避けください。
①砂質土壤の水田、漏水田(減水深2cm/日以上)。

②軟弱苗を移植した水田。

③極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田。

8. 敷設後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあります。一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。

9. 本剤を散布した水田の田面水を他の作物に灌水しないでください。

10. 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水・かけ流しはしないでください。

11. 本剤はその殺草特性からくわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。

12. 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

■安全使用上の注意

1. 誤食などのないように注意してください。
2. 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
3. かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



NICHINO

日本農薬株式会社

TEL:0570-09-1177 URL:<https://www.nichino.co.jp/>

東京都中央区
京橋1丁目
19番8号

2025年2月作成版(Z)EL12502S